

臨床治験審査委員会 報告書

令和7年1月27日

高松赤十字病院長様

委員長 外山芳弘

開催日時	令和7年1月10日（金）16：40～17：10		
開催場所	北タワー講堂1		
出席者（委）	岡野愛子、西内崇将、大山知代、高坂智則、小川秀樹、前田秀樹、濱崎典子、松村登志樹 藤川唯啓		
欠席者	外山芳弘、石川順英、小畠雅彦、野村容子、村井由紀子		
オブザーバー		事務局	会計課 藤川唯啓
前回討議進行状況			
項目	審議結果		
報告事項	1 田辺三菱製薬株式会社による第Ⅱ相試験について 開発の中止等に関する報告書について報告されました	—	
	2 株式会社大塚製薬工場の依頼によるがん性皮膚潰瘍を有する患者を対象とした OPF-501C の臨床試験（模索的試験： 第Ⅱ相）-多施設共同非盲検非対照試験- について 開発の中止等に関する報告書について報告されました	—	
	3 前回臨床治験審査委員会報告書について	—	
討議事項	1 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ／Ⅲ相、 ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験について ①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ②治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書、治験薬概要書の変更の妥当性について審議しました ③治験実施状況報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 ③審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)	
	2 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による JNJ-78934804 の後期第Ⅱ相試験について ①治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書、説明文書、同意文書、治験薬概要書の変更の妥当性について審議しました ②安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)	

3	<p>ファイザー株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第3相非盲検試験 (APD334-303 試験) について</p> <p>①治験に関する変更申請書が提出され、治験薬概要書の変更の妥当性について審議しました</p> <p>②安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>②審議結果：承認</p> <p>(尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
4	<p>アムジェン株式会社の依頼による中等症から重症の局面型乾癬を有する 6~17 歳の日本人小児被験者を対象としたアプレミラスト (AMG407) の有効性と安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同非盲検単群試験について</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>(尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
5	<p>ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による骨髄線維症を対象とした Fedratinib の第1/2相試験について</p> <p>①治験に関する変更申請書が提出され、治験薬概要書の変更の妥当性について審議しました</p> <p>②安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>②審議結果：承認</p> <p>(尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
6	<p>バイエル薬品株式会社の依頼による急性非心原塞栓性虚血性脳卒中又は高リスクTIA 発症後の患者を対象に経口 FXIa 阻害薬 asundexian (BAY2433334) の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験について</p> <p>①重篤な有害事象に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>②安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>③治験実施状況報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>②審議結果：承認</p> <p>③審議結果：承認</p>
7	<p>グラクソ・スミスクライン株式会社による非アルコール性脂肪肝炎の患者を対象とした第Ⅱ相試験について</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>②治験実施状況報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>②審議結果：承認</p>
8	<p>アムジェン株式会社の依頼による心血管疾患を対象とした Olpasiran (AMG890) の第Ⅲ相試験について</p> <p>①重篤な有害事象に関する報告書が提</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>②審議結果：承認</p> <p>③審議結果：承認</p>

	<p>出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>②安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>③治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書、治験薬概要書の変更の妥当性について審議しました</p>	(尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)
9	<p>(治験国内管理人)IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法として ABX464 を 1 日 1 回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験について(ABX464-106)</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>②治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書、説明文書、同意文書、頭痛に関する質問票その他の変更の妥当性について審議しました</p> <p>③治験に関する変更申請書が提出され、治験薬概要書の変更の妥当性について審議しました</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>②審議結果：承認</p> <p>③審議結果：承認</p> <p>(尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
10	<p>(治験国内管理人)IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法として ABX464 25mg 又は 50mg を 1 日 1 回投与した際の長期有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、多施設共同、第Ⅲ相試験について(ABX464-107)</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>(尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
11	<p>ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による心血管イベントのリスクが高い患者を対象とした ziltivekimab の効果を検討する第 3 相試験について</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>(尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
12	<p>MSD 株式会社の依頼による心血管系リスクが高い患者を対象に主要心血管系イベントの抑制における MK-0616 の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照試について</p> <p>①重篤な有害事象に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>②安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>③治験に関する変更申請書が提出され、</p>	<p>①審議結果：承認</p> <p>②審議結果：承認</p> <p>③審議結果：承認</p>

		治験実施計画書、説明文書、同意文書、レターの変更の妥当性について審議しました	
13		グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による成人のアルコール関連肝疾患(ALD)患者を対象とした GSK4532990 の第Ⅱ相試験について ①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認
14		(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社からの依頼による中等度又は高度の肝線維化が認められる NASH/MASH 肝疾患有する患者に survodutide を投与したときの有用性を検証する試験について ①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ②治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書の変更の妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)
15		(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社からの依頼による NASH/MASH 肝硬変の肝疾患有する患者に survodutide を投与したときの有用性を検証する試験について ①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ②治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書の変更の妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)
16		費用内規「高松赤十字病院における治験受託料について」の文言変更について審議しました(主な変更内容は下記)。 「保険外併用療養費制度に則り、治験薬と同種あるいは同効の薬剤の処方等に係る費用を治験依頼者に請求する」ことを当該規程に明記しました。	審議結果：承認
経営会議 上申内容			
他委員会部門 への諮問事項			
備考			